

非稼働病棟を有する医療機関への対応について

1 昨年度の第2回の本委員会で決定した非稼働病棟を有する医療機関への対応方針

非稼働病棟を有する医療機関の2医療機関について

・小島眼科クリニック 3床を継続し、今後2年から3年後に廃止という方向

再度、計画について確認

・山中産婦人科 10床から2床へ減少

○非稼働病床の状況について、今後確認していくこと。

2 確認の概要

確認対象

・昨年度の第2回の本委員会において対応方針を決定した2診療所

小島眼科クリニック、山中産婦人科

・非稼働病棟を有している病院

北斗病院 40床、岡崎南病院 10床

3 確認結果

医療機関名	病棟・病床	非稼働 病床数	現 状			備 考
			非稼働	稼働済	減床	
小島眼科 クリニック	一般病床	3床	3床	0床	0床	2～3年以内に使用予定 それ以降廃止予定
山中産婦人科	一般病床	10床	2床	0床	8床	平成31年1月25日付けで 8床をリカバリー室へ変更
北斗病院	南4階 病棟	40床	0床	40床	0床	平成31年4月1日より 全床稼働
岡崎南病院	一般病棟	10床	0床	0床	10床	平成31年3月28日付けで 10床減床

4 今後の予定

本日、委員から出た意見を事務局において取りまとめの上、関係医療機関宛て伝達する。